



■日時: 2014年11月20日(木) 午後6時～8時

■場所: パライソごしき いわき市鹿島町久保仲田 10-1 Tel:0246-58-1888

■参加費: 無料

■定員 お申込方法: 30名～ほどを予定しています。

(参加者の面々・ご興味などに合わせて、お話の内容を組んで下さいます。

次のいずれかでお早めにご参加申込をお願い致します。)

- ① facebook 本イベント記事に参加ポチ
- ② k-dream@sage.ocn.ne.jp 中山久美までメールにて
- ③ 0246-92-4619 中山久美まで faxにて

「いつでもいわきに呼んで下さい。手弁当で行きますから」...長堀先生からそう頂いたのは今年の1月、横浜での第1回統合医療国際会議でのことでした。

長堀先生は、今、心の時代にあって、医療のあるべき姿をさまざまな分野から見直す一石を投じつつ、命かがやく医療を実践されておられる、現役外科医です。

ご著書「見えない世界の科学が医療を変える～がんの神様ありがとう」では、iPS細胞とがん、ストレスとがん、等に加え、量子論・素粒子論と死生観、西洋医学と東洋哲学の統合などについて真摯に迫られる筆を執っておられます。

このたび、そんな長堀先生がいわきでお話くださいます！

「今この地に生きる」「これから日本という国で生きる」うえで大切なメッセージを受け取れる得難い会になることでしょう。ご参加お待ちしております！

(以下、ご著書への推薦文：)

■ 筑波大学名誉教授 遺伝子学者 村上和雄先生

「たくさんの奇跡と感動がここにはある」 ...

■ 胎内記憶など数々のベストセラーで知られる産婦人科医 池川明先生

「日本中で大ブレイク中の新しい医療を目指す現役外科医の理念すべてがわかる本」

■ ”あとがき”より抜粋

・・・・・・誰にも等しく死は訪れます。そのときは、この身体や家族はもちろん、家、財産などすべての物質と別れなければなりません。その事実の前では、必要以上の財産などまったく意味をなさないので。

この世における最後の一瞬まで持ち併せることの出来るもの、それは心の豊かさに他なりません。

“本当の幸せ、それは、地位でも、名誉でも、お金でもなく、「今、生きている」ということ”

わずか 13 歳の猿渡瞳さんが、その短いけれどきらめくような人生の中で紡ぎ出したこの一節こそは、人生の深い真理を突いていると思います。

恐らくは、太古からの日本人がそうであったように、執着を捨て、他人や自然との関わりを大切にしながら、目に見えない心の豊かさや心の健康を尊重する。そして、未来についての余計な憂慮をすることなく、この与えられた一日一日を後悔しないよう、感謝の中で生きていくことが出来れば、いざというときも潔く受け止めることが出来るはずです。

このような心がけこそが、現在の一瞬をかけがえのないものとし、力強く充実した人生を送ることにつながると思います。

過去・現在・未来にとらわれず、永遠の過去と未来の間にある今この瞬間を「最良の世」として精一杯生きること。これこそが、神道の神髄“中今”（なかいま）の思想です。道元禅師も、“前後際断”という言葉で、同様の精神の大切さを説いています。

我々には今、その覚悟が問われていると言えるでしょう。同じ思いの人が増えれば、この社会はもっと愛にあふれた住みやすい場所になるはずです。・・・・・・

日本歯科東洋医学会 東北支部 後援

プロフィール 長堀 優（ながほり ゆたか）

財団法人 船員保険会 横浜船員保険病院 副院長・外科部長
昭和 33 年 8 月 5 日東京都生まれ。昭和 58 年群馬大学医学部卒業、同年横浜市立市民病院研修医、昭和 60 年横浜市立大学医学部第二外科（現・消化器腫瘍外科）に入局する。

平成 5 年ドイツ・ハノーファー医科大学に留学（ドイツ学術交流協会奨学生）、その後、横須賀共済病院外科医長、横浜市立みなと赤十字病院外科部長などを経て、平成 20 年現職に就任す。
日本外科学会指導医、日本消化器外科学会指導医、日本がん治療認定医機構がん治療認定医、神奈川胃癌治療研究会世話人、信州大学医学部組織発生学講座・委嘱講師など

